

# 宮崎大學七月份生活報告書

三年一班黃威誠

七月中跟著金岡老師再次拜訪門川高中，因為門川高中預計明年要去台灣畢業旅行，老師希望藉著這個機會讓留學生們介紹自己的國家，高中生們介紹自己的學校，舉辦個簡單的交流會。門川高中的學校性質比較接近台灣的高職學校，學生畢業後大多都是直接就業而不是升學，學校也有分科系培養職業技能。



## 宮崎大の留学生と交流

韓国と台湾の大学生訪問  
門川高生 異文化に触れる

門川高校(長友順子校長)で14日、異文化交流会有り、総合進学系列3年生22人が宮崎大学の留学生と学習発表会を通して触れ合った。

門川高校と宮崎大学は昨年6月、幅広い分野で相互に協力し、地域の発展と人材育成などを目的とした包括連携を締結した。今回は、その一環として交流会を開いた。

この日は、宮崎大学地域資源創成学部の金岡保之准教授、韓国と台湾の留学生3人、日本大学生2人が門川高校を訪れた。

留学生3人がスクリーンを用いて韓国と台湾の観光地やグルメについて紹介。その後、日本学生がICTを利用した門川の魅力発信事業として実施してきたSNSを活用したインバウンド旅行者を呼び込むための取り組みについて話した。

高校生は、総合学習の紹介としてエコツアー、家庭科班、ホタルプロジェクト班がそれぞれの活動を発表した。

質疑応答の時間で高校生が「日本の学校との違いは何ですか」「日本に来て良かったことは」など質問。留学生は「日本は部活動が盛ん。韓国では部活をやっていない人が多い。午後の時まで勉強している」「宮崎のホタルが大好きです」と答えた。

大学生からはホタルの飼育で一番大変なことは「研究テーマは誰が決めるの」などの問いがあり、「水替えや小さな幼虫を1匹ずつ数えるのが大変」「自分の興味があることをテーマにしています」と返答した。

門川高の猪狩習習(8)は「テレビなどで見て知っているつもりでしたが、実際にその国に住んでいる人の話を聞くと、知らないことが多かったと思います」と話した。

留学生の発表を聞く門川高生

從門川高中回來後的隔天，學長在 LIVE 認識的朋友邀請我們一起去露營。雖然在台灣有露營過，但日本的露營跟台灣不一樣的地方是他們大多會租小木屋住。而且露營場的旁邊還有一條小溪，下午大家一起玩水、釣魚，晚上則是烤肉、放煙火。隔天還帶我們去附近泡溫泉、吃流水素麵。



月底剛好是宮崎市的祭典「まつりえれこっちゃん」，祭典期間下午四點開始會封閉市中心的主要道路，並在每個路口設置舞台，可以看到各式各樣的表演，路邊也有許多攤販販售祭典小吃。